東予港でバリアフリー教室・フェリーの乗り方教室を開催しました

国土交通省

概要

名　　称：楠河小学校バリアフリー教室・フェリーの乗り方教室 in オレンジフェリー
日　　時：令和8年9月15日火曜日　13時40分～15時10分
場　　所：東予港 おれんじえひめ船内
参加者：西条市立楠河小学校4・5年生27名
主　　催：国土交通省四国運輸局
協　　力：四国開発フェリー株式会社、社会福祉法人西条市社会福祉協議会、CIL星空
協　　賛：四国旅客船協会

児童の皆さんは講師の方にたくさん質問されていたぴよ～！





車いす利用者の方の講義

講師：CIL星空　宇高様

教室でのポイントや、「障害の社会モデル」の考え方についてお話しいただき、障がいは社会の側にあり、周りの環境の変化や手助けによって乗り越えられることを学びました。







車いす利用者疑似・介助体験

講師：社会福祉法人西条市社会福祉協議会・CIL星空

車いすの操作方法を教わった後、船内の段差やバリアフリー化された船内のエレベーターの移動を車いすで介助・自走していただき、車いす利用者の方の移動の難しさや、介助時にどうすれば安心してもらえるかを実感しました。







フェリーの乗り方教室

講師：四国開発フェリー株式会社

ロイヤルやスイートといったまるでホテルのようなグレードの客室や、入り口の広いバリアフリー客室、大浴場などについてもご説明いただきました。また、普段は入ることができないブリッジも特別に見学させていただき、色々な設備に興味津々の様子でした。

児童の皆さんからの感想

・じっさいに車いすに乗ってみて、だんさやエレベーターをつかったりのりこえたりするのがどれだけ大変かが分かりまた。
・障がいのある方の気持ちが少しでも分かることができてよかったです。
・フェリーはいろんな部屋やゲームセンターなどがあり、フェリーで1日すごせるぐらいのすごさでした。
・フェリーはいろいろなことをかんがえてつくられているとわかりました。